

西南女学院大学教職課程 履修カルテ <授業リフレクション・シート>

2026（令和8）年度 英語学科用

学籍番号：

氏名：

【教職課程履修カルテの目的】 「教職実践演習」を履修するに際しては、「教職課程履修カルテ」の作成が必要となります。「教職課程履修カルテ」は、教職課程を履修している学生ひとりひとりの学習状況を学生自身が把握するためのものです。この「教職課程履修カルテ」には、入学してから4年次までの間に履修した教職に関する科目や教職に関するその他の活動における学習内容、および学年ごとの自己評価を記録します。本学での授業科目の履修や、その他の様々な活動を通じて身に付けてきた知識・技能を振り返り、教員として必要な資質能力がどの程度形成されたかを確認します。また教職担当教員が、履修カルテに記載された内容を通して学生一人一人の成長を把握し教職指導に活用していきます。

【各学年での取り扱い】

1年次分：英語科教育法Ⅰ（2年前期）の授業内で説明・確認

2年次分：英語科教育法Ⅱ（後期）の授業内で確認

3年次分：英語科教育法Ⅳ（後期）の授業内で確認

4年次分：教職実践演習（後期）の授業内で利活用

① 小学校二種・中学校・高等学校一種免許状（英語）取得に必要な科目の履修状況及び到達目標に対する自己評価

<教育職員免許法施行規則に定められた教科及び教科の指導法に関する科目に対する本学の開講科目>

【教科に関する科目】

施行規則に定める科目区分	英語学科開講科目	免許種	履修学年	単位数	成績	授業の到達目標に対する自己評価
英語学	英語の発音とリズムⅠ ※	小中高		2		
	英語の発音とリズムⅡ	中高		2		
	英語学概論Ⅰ ※	小中高		2		
英語文学	英語文学Ⅰ ※	小中高		2		

英語コミュニケーション	Foundations (Reading & Writing) I ※	小中高		2		
	Foundations (Listening & Speaking) I ※	小中高		2		
	Foundations (Reading & Writing) II	中高		2		
	Foundations (Listening & Speaking) II	中高		2		
	Development (Reading & Writing) I	中高		2		
	Development (Listening & Speaking) I	中高		2		
	English Communication I	中高		2		
	English Communication II	中高		2		
	Research Presentation I	中高		2		
異文化理解	Digital Media I ※	小中高		2		
	異文化間コミュニケーション I ※	小中高		2		
	Area Studies I	中高		2		

※ 小学校教諭免許状での施行規則に定める科目区分は「外国語」

【各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）】

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語学科開講科目	免許種	履修学年	単位数	成績	授業の到達目標に対する自己評価
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語科教育法 I ※	小中高		2		
		英語科教育法 II	中高		2		
		英語科教育法 III	中高		2		
		英語科教育法 IV	中高		2		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	国語科教育法	小		1		
	社会	社会科教育法	小		1		
	算数	算数科教育法	小		1		
	理科	理科教育法	小		1		
	生活	生活科教育法	小		1		

	音楽	音楽科教育法	小		1		
	図画工作	図画工作科教育法	小		1		
	家庭	家庭科教育法	小		1		
	体育	体育科教育法	小		1		

※ 小学校教諭免許状での施行規則に定める科目区分は「外国語」

<教育職員免許法施行規則に定められた教育の基礎的理解に関する科目等に対する本学の開講科目>

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開講科目	免許種	履修学年期	単位数	成績	授業の到達目標に対する自己評価
科目	各科目に含める必要事項						
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	小中高		2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む)	教職概論	小中高		2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)	教育社会学	小中高		2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	小中高		2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の対する理解	特別支援教育論	小中高		1		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む)	教育課程論	小中高		2		

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	小中高		2		
	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	小中高		2		
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法論 (ICT 活用を含む。)	小中高		2		
	生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	小中高		2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談 (カウンセリングを含む。)	小中高		2		
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習事前事後指導 (小・中)	小中		1		
		教育実習事前事後指導 (中・高)	中高		1		
		教育実習事前事後指導 (高)	高		1		
		教育実習Ⅰ	高		2		
		教育実習Ⅱ	中高		4		
		教育実習Ⅲ	小中		4		
	学校体験活動						

	教職実践演習	教職実践演習 (小・中・高)	小中高		2		
--	--------	-------------------	-----	--	---	--	--

	施行規則に定める科目区分	英語学科開講科目	履修 学年期	単位数	成績	授業の到達目標に対する自己評価
教育職員 免許法 施行規則 第66条 の6に定 める科目	日本国憲法	日本国憲法		2		
	体育	チームスポーツ		1		
		生涯スポーツ		1		
	外国語コミュニケーション	英会話入門		2		
		中国語入門		2		
		中国語発展		2		
		韓国語入門		2		
		韓国語発展		2		
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は 情報機器の操作（情報機器の操作）	データサイエンス入門		1		
		データサイエンス演習		1		

② 自己評価 シート

※ 評価の欄には、全て下記の基準を用いてご自分に当てはまる数値を記入する。

必要な資質能力についての自己評価

評価： 1. 全くできなかった 2. あまりできなかった 3. まあまあできた 4. かなりできた 5. 大変よくできた
1. 全く当てはまらない 2. 余り当てはまらない 3. まあまあ当てはまる 4. かなり当てはまる 5. 大いに当てはまる

必要な資質能力の指標			学生の自己評価			
大項目	小項目	指標	1年次	2年次	3年次	4年次
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、児童生徒に対する責務を理解しているか。				
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得しているか。				
	生徒教育の社会的・制度的・経済的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得しているか。				
児童生徒についての理解	心理・発達論的な児童生徒の理解	児童生徒の理解のために必要な心理・発達論の基礎知識を習得しているか。				
	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得しているか。				
	子どもの状況に応じた対応	問題行動や特別支援教育などについて、個々の児童生徒の特性や状況に応じた対応の方法を理解しているか。				
他者との協力	他人の意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができるか。				
	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解しているか。				
	共同授業の実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができるか。				
	協調性・柔軟性	学校組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性をもって、校務にあたることことができるか。				
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割をきちんとこなしたりすることができるか。				

必要な資質能力の指標			学生の自己評価			
大項目	小項目	指標	1年次	2年次	3年次	4年次
コミュニケーション能力 (態度・社会性)	発達段階に応じたコミュニケーション力	児童生徒の発達段階に合わせて、適切に接することができるか。				
	子どもに対する姿勢	気軽に児童生徒と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができるか。				
	公平・受容的な態度	児童生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができるか。				
	社会人としての基本	挨拶、ことば遣い、服装、他人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についているか。				
課題探求	課題認識と探求心	自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っているか。				
	教育時事問題	人権教育を始め、いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができているか。				
	使命感や責任感、教育的愛情	教職への志を立て、教師としての使命感・責任感を自覚し、生徒への教育的愛情を発揮できる自信を持っているか。				
教科教育に関する基礎知識と技能	英語運用力の育成	教科指導の基になる英語の基礎知識や運用力を十分に身につけているか。				
	教科書・学習指導要領の理解	中学・高等学校学習指導要領の内容を十分に理解し、教科指導の指針にすることができるか。				
	道徳教育・特別活動	道徳教育や特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得しているか。				
	総合的な学習の時間に対する対応	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得しているか。				
	情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎知識や技能を習得しているか。				
	教科の指導法	教科指導の基礎理論と知識、技能を習得しているか。				
学習指導力	教材分析能力	教材の内容を十分に理解し、的確に生徒に提示することができるか。				
	授業構想力	各単元の言語材料を整理し、目標を立て学習指導案を組み立てたり、評価基準を作成したりすることができるか。				

	教育課程の構成に関する基礎理論・知識	教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得しているか。				
	教材開発力	各単元の教育目標に沿って、児童生徒の理解を助けるための教材・資料を作成することができるか。				
	授業展開力	児童生徒の反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができるか。				
	表現力	児童生徒への発問や板書など、授業を展開する上で基本的な表現の技術を身につけているか。				

③ 介護等体験：施設での体験学習についての自己評価（その1）

介護等体験の学習	期 間	施設名	体験学習の内容	学んだり経験したりしたこと	自己評価

介護等体験：施設での体験学習についての自己評価（その2）

介護等体験の学習	期 間	施設名	体験学習の内容	学んだり経験したりしたこと	自己評価

④ 体験学習について

	期 間	場 所	活 動 の 内 容	学 ん だ 内 容	自 己 評 価
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動					

⑤ 各学年終了時 1年間の学びの振り返り及び教職を目指す上で課題と考えている事項

	各学年を終えた段階での学びの振り返り・自分の課題・次年度に向けての抱負	教員のコメント
1 年 次		
2 年 次		
3 年 次		

⑥ 4年次 教育実習終了後のあなた自身の総合評価

総合評価	教職履修者自身のコメント	教員のコメント
<p style="text-align: center;">100点</p>		

⑦ 総括：あなたの目指す英語教師像とは何ですか。 4年次「教職実践演習」の授業時に記入

	学生のコメント	教員からのコメント	
目指す教師像			日付
到達目標の達成度			
あなたが英語教師になるための課題は何ですか。			
総括と今後の目標			